

無条件降伏だったのか？

JJ1SXA/池

第2次世界大戦で、日本は、2発の原爆を落とされ、ポツダム宣言を受諾し終戦を迎えたが、ポツダム宣言受諾に関する史実を振り返って見る。

1945年7月26日に、実質的にアメリカが作り、そしてアメリカだけが署名したポツダム宣言が発表され、日本政府に7月27日、この宣言が届いた。

日本はソ連に仲介を依頼しており、ソ連からの仲介の返事を待っていたため、発表されたポツダム宣言を黙殺した、実はそのときソ連は日ソ中立条約を無視して対日参戦を決定しており、日本は来るはずもない返事を待っていたのだ。

しかし、8月6日に広島に、8月9日に長崎にそれぞれ原爆が投下され、同じ日には日ソ中立条約を一方的に侵犯してソ連軍が満州に進攻したため、8月10日に「天皇の国法上の地位を変更しないこと」を条件にポツダム宣言を受諾する回答を發した、そして、8月15日、ラジオの玉音放送で日本の降伏を国民に知らせ、9月2日の降伏文書調印となる。

ポツダム宣言について多くの日本人が忘れていて、あるいは間違った解釈をしていることは、ポツダム宣言受諾がどのようにして行われたかということだ、これは大日本帝国憲法の天皇大権に基づいていた。(第十三条 天皇は戦を宣し和を講し及び諸般の条約を締結す)

この点が重要だ、日本は、しっかりとした政府があって、その政府が憲法に基づいて、ポツダム宣言の有条件降伏を受諾したということだ。

…ポツダム宣言第13項・吾等ハ日本国政府カ直ニ全日本国軍隊ノ無条件降伏ヲ宣言シ且右行動ニ於ケル同政府ノ誠意ニ付適當且充分ナル保障ヲ提供センコトヲ同政府ニ対シ要求ス右以外ノ日本国ノ選択ハ迅速且完全ナル壊滅アルノミトス…

「ポツダム宣言」は日本国軍隊の無条件降伏であり日本国の無条件降伏では無い、ポツダム宣言が要求しているのは、「日本国政府が日本国軍隊の無条件降伏を宣言し、日本政府がそれを保障すること」である、日本はポツダム宣言の諸条件のもとに降伏したのであって、無条件降伏したわけでは無い。

しかし、占領軍マッカーサーは、日本が無条件降伏をしたように占領政策を行い、東京裁判もその延長線で行った。

東京裁判で検察側の起訴状の内容は、「東條英機元首相以下 28 人の戦犯は共同謀議を行っていた、目的は侵略による世界支配である、その目的を果たすために通常の戦争犯罪の他に「平和に対する罪」、「人道に対する罪」を犯した」とするもの、要は「日本は世界征服をたくらみ、アジア各国を侵略していった」というのだ。

1951年5月、アメリカ上院の軍事外交合同委員会で、ダグラス・マッカーサーは、「日本の戦争は自衛戦争であった」「アメリカが過去 100 年に太平洋で犯した最大の

政治的過ちは、共産主義者が支那において勢力を増大して行くのを黙過してしまったことである」と2つの重大な発言を行なった。

東條英機は宣誓供述書で「断じて日本は侵略戦争をしたのではない。自衛戦争をしたのである」「国家自衛のために起つという事がただ一つ残された途であった」と語ったが、それはこのマッカーサーの米議会証言録と重なるもので、最終的に東條とマッカーサーは同じ見解を披露したことになる。

マッカーサーは朝鮮戦争を戦って、日本の主張が正しかったと気付いたようだ、気付くのは日本にとって大分遅かったが…

しかし、これほど重大な証言を報じた日本の大新聞は当時皆無であり、NHKも民放もどのテレビ局も完全に無視した。

前稿「真実の歴史」で、一部の日本人しか知らない真実の歴史は明確に国内外に伝えて欲しいと述べたが、知らすべき内容は知らせず、「日本の戦争は侵略戦争だ、無条件降伏をしたのだから、全く抵抗は出来ないのは当たり前」等々誤った内容を大々的に報道を行う新聞社や放送局の報道姿勢は批判に値する。

これが、ただただ謝るのみの、自虐感あふれる歴史感につながっているのだ、そして隣国に付け込まれることになっている。

まあ新聞社や放送局だけでは無く、おかしな日本人は一杯います、戦後最高裁長官になった横田喜三郎などは典型でしょうか、東京裁判が始まった時、東大法学部の教授であり、東京裁判の翻訳係になったが、現在数多くの疑問詞がつく東京裁判を絶賛し、天皇制を「無知と奴隸的服従が日本人民の自然な発達を阻止したために生じた奇形状態」「昭和天皇は退位すべき、軍国主義の責任をとれ」とまでなじって天皇制廃止を訴えていたのであるが、後に、勲一等旭日大綬章、勲一等旭日桐花大綬章、文化勲章等を天皇陛下から拝受している、どうなっているのだろう、笑い話にするには悲しすぎる日本の現実だ。

前にも書いたが、政権与党に属する国会議員でありながら、政府方針に抗議する左翼主催の国会前原発反対デモに参加したり、中国(香港)で中国を喜ばせる反日発言をするとんでもない元総理大臣、ネットでは、「誰か首に縄をつけて引っ張って来い」とか、「パスポートを強制的に失効させて日本への帰国をさせるな」とかと強烈な意見が飛び交うが、この人の頭の構造を知りたい、役立たずであろうが、世界でルーピートと言われようが、元日本国の総理大臣だ。

他にも、そこそこの立場にあった人、現にそういう立場にある人達の反日言動はうんざりだ、日本丸が間も無く沈み行く泥船にならないよう、ただ祈るのみ。

(7,Jul,2013 記)